

【2026 年度/専門科目領域/専門科目群】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
スポーツと社会・健康		必修	2	1	通年(集中)
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
升 佑二郎	B313	y-masu	水曜日 12:10~13:00		
授業の目的・概要	現代社会において「スポーツ」が果たす多面的な役割を、社会学的視点と健康科学的視点の双方から探究する。単なる身体活動としてのスポーツを越え、ジェンダー、経済、テクノロジーといった社会構造との関わりを学び、スポーツが現代人のウェルビーイング（心身の健康と幸福）にどのように寄与しているかを理解する。前半では、スポーツの歴史の変遷から、メディア・ビジネス・ナショナリズムといった社会とのダイナミックな相互作用を考察し、現代社会におけるスポーツの文化的価値を再定義する。後半では、スポーツ科学の知見に基づき、生活習慣病の予防やメンタルヘルス、さらにはコーチングやビデオ分析を用いた効率的な学習法など、実践的な「健康」へのアプローチを学ぶ。スポーツを「する・みる・ささえる」という多角的な立場から捉え直し、生涯を通じて心身ともに豊かな生活を送るための基礎的な知識と、スポーツを通じて社会課題を解決するための論理的思考力を養う。				
授業形式・方法	<input type="checkbox"/> 対面授業 <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input type="checkbox"/> ディスカッション・レポート <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (演習課題)				
学習上の助言	自らのスポーツ経験を客観的な視点（社会学的・科学的データ）で捉え直す「問い」を持って臨んでください。講義で得た理論を、指導現場や自身のトレーニングといった実践の場で試し、ビデオ分析などの客観的な手法を用いて振り返るサイクルが重要です。理論と実践を往復しながら、自らの健康観や指導観をアップデートし続ける主体的な姿勢を期待します。				
教科書	特に指定なし				
参考書	必要に応じて指定する。				
外部教材	必要に応じて指定する。				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	現代社会におけるスポーツの多面的な役割と課題を社会学的視点から理解し、客観的に説明できる。			HC(1)、(2)、(3)、(4)、(6)	
②	科学的根拠に基づいた心身の健康管理や、ビデオ分析等を活用した効果的な指導法を習得する。			HC(1)、(2)、(3)、(4)、(6)	
③	スポーツを通じた社会貢献やウェルビーイングの実現に向け、自らの考えを論理的に提示できる。			HC(1)、(2)、(3)、(4)、(6)	
④					
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間（時間）		
1	スポーツの定義と歴史について学ぶ。	オンデマンド	課題 1 を行う	4	
2	スポーツと政治・ナショナリズムについて学ぶ。	オンデマンド	課題 2 を行う	4	
3	スポーツ経済とメディアについて学ぶ。	オンデマンド	課題 3 を行う	4	
4	スポーツとジェンダー・多様性について学ぶ。	オンデマンド	課題 4 を行う	4	
5	スポーツにおける暴力と倫理について学ぶ。	オンデマンド	課題 5 を行う	4	
6	スポーツと地域活性化について学ぶ。	オンデマンド	課題 6 を行う	4	
7	身体運動の生理学的メカニズムについて学ぶ。	オンデマンド	課題 7 を行う	4	
8	現代病とライフステージ別運動について学ぶ。	オンデマンド	課題 8 を行う	4	
9	スポーツ栄養学と休養について学ぶ。	オンデマンド	課題 9 を行う	4	
10	スポーツ心理学：心の健康とパフォーマンスについて学ぶ。	オンデマンド	課題 10 を行う	4	
11	スポーツコミュニケーション論について学ぶ。	オンデマンド	課題 11 を行う	4	

【2026 年度/専門科目領域/専門科目群】

12	スポーツとコーチングについて学ぶ。	オンデマンド	課題 12 を行う	4			
13	テクノロジーとスポーツの未来について学ぶ。	オンデマンド	課題 13 を行う	4			
14	生涯スポーツ社会の実現について学ぶ。	オンデマンド	課題 14 を行う	4			
15	総括：これからの社会における「健康」の定義について学ぶ。	オンデマンド	課題 15 を行う	4			
試	達成度評価・評価のポイント参照						
達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		0	0	0	0	100	100
総合力指標	知識・技術力	0	0	0	0	30	30
	思考・推論・創造する力	0	0	0	0	30	30
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	30	30
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
その他	①	✓	各回で出題する学習課題(100%)により判定する。				
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	なし						
教員の実務経験	10年以上の大学スポーツ授業担当歴があり、中学校、高等学校教諭専修免許（保健体育）を有する教員が授業を行う。						
実践的授業の内容	専門的な理論を紹介しながら講義を行う。						
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・オンデマンド授業は4月・9月の学部が指定した履修登録・変更の期間に加えて、履修登録（追加）できる時期があります。学科の案内に従って、履修登録して下さい。なお、履修（学修）の完遂期限は共通です。履修登録が後になるほど、学習時間が詰め込みになりやすいので、主体的に学修計画を立て、臨んで下さい。 ・「健康科学大学オンデマンド授業運用規程」に基づき、授業内で提供された全ての内容は、担当教員の許可なく、第三者への公開や個人での複製等が禁じられています。これに違反した場合、学則に基づき、懲戒処分を受ける可能性があります。 ・Teamsを使ってオンデマンド授業を行います。課題ダウンロードや動画視聴などがあるため、通信容量制限がある場合は通信量に十分に注意して下さい。授業時は通信容量が無制限のWi-Fi環境を推奨します。 						